

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年6月26日

【会社名】 アクシアル リテイリング株式会社
(旧会社名 原信ナルスホールディングス株式会社)

【英訳名】 Axial Retailing Inc.
(旧会社名 HARASHIN NARUS Holdings Co.,Ltd.)

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 原 和 彦

【本店の所在の場所】 新潟県長岡市中興野18番地2

【電話番号】 (0258) 66 - 6711 (代表)

【事務連絡者氏名】 専務取締役執行役員 山 岸 豊 後

【最寄りの連絡場所】 新潟県長岡市中興野18番地2

【電話番号】 (0258) 66 - 6711 (代表)

【事務連絡者氏名】 専務取締役執行役員 山 岸 豊 後

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【提出理由】

当社は、平成26年6月25日の定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

平成26年6月25日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金処分の件

期末配当に関する事項

配当財産の種類	金銭
配当財産の割当てに関する事項及びその総額	1株につき28円 配当総額 653,620,156円
剰余金の配当が効力を生じる日	平成26年6月26日

第2号議案 定款一部変更の件

社外取締役及び社外監査役に適切な人材の招聘を容易にし、期待される役割を十分に発揮できるようにするため、会社法第427条の規定に基づき、定款に社外取締役及び社外監査役との間で責任限定契約を締結できる旨の規定を新設するものであります。

上記に伴い、必要な部分について現行規定の条数繰り下げを行うものであります。

第3号議案 取締役10名選任の件

以下の10名を取締役に選任するものであります。

山崎軍太郎、原和彦、植木威行、五十嵐安夫、山岸豊後、小出朗、森山仁、丸山三行、加部敏夫、細貝巖

第4号議案 監査役3名選任の件

以下の3名を監査役に選任するものであります。

八子淳一、増田和弘、金子健三

- (3) 決議事項に関する賛成、反対及び棄権の意思表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果 及び 賛成割合 (%)
第1号議案 剰余金処分の件	185,281	72	0	(注)1	可決 93.18
第2号議案 定款一部変更の件	185,240	113	0	(注)2	可決 93.16
第3号議案 取締役10名選任の件				(注)3	
山崎 軍太郎	184,965	387	1		可決 93.02
原 和彦	185,246	106	1		可決 93.16
植木 威行	185,243	109	1		可決 93.16
五十嵐 安夫	185,242	110	1		可決 93.16
山岸 豊後	185,247	105	1		可決 93.16
小出 朗	185,247	105	1		可決 93.16
森山 仁	185,247	105	1		可決 93.16
丸山 三行	185,242	110	1		可決 93.16
加部 敏夫	185,233	119	1		可決 93.15
細貝 巖	185,240	112	1		可決 93.16
第4号議案 監査役3名選任の件				(注)4	
八子 淳一	181,008	4,344	1		可決 91.03
増田 和弘	182,508	2,844	1		可決 91.78
金子 健三	179,044	6,308	1		可決 90.04

(注)1 出席した株主の議決権の過半数の賛成によります。

2 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成によります。

3 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成によります。

4 賛成の割合は、出席した株主の議決権の数(事前行使分及び当日出席分(途中退場した株主の議決権の数を含む。))に対する割合であり、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

- (4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本定時株主総会前日までの議決権行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより、各議案は可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本定時株主総会当日出席株主のうち賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権の数は加算していません。